

# お話し 聞かせよ♡



for adult only



気を付けてエリオ君  
その虫は毒を持っているわ

エリオ君  
後!!! 後ろ!!!

きやあああ

しまった!!  
回り込まれた







キヤロ!!!

あうっ!!

こいつ……  
キヤロ……  
大丈夫?  
怪我は無い?

私は大丈夫……

エリオ君 足……  
あの虫に  
噛まれたの?

その虫の毒は  
神経毒だから急いで  
中和させないと

アンモニアで  
中和出来るのだけど  
さっきの攻撃で  
メデイカルキット  
壊されてしまったの

恥ずかしいけど  
私のおしつこで  
中和させるから

汚くて嫌かも  
しれないけど  
我慢してね……

だから、エリオ君  
ごめんなさい……

しよわわ……

パッパッパッ

すっ





ルーテシアやっぱりここに居たのか心配なのはわかるが早く主を見つけたまえ



だからもう少し待っていてね



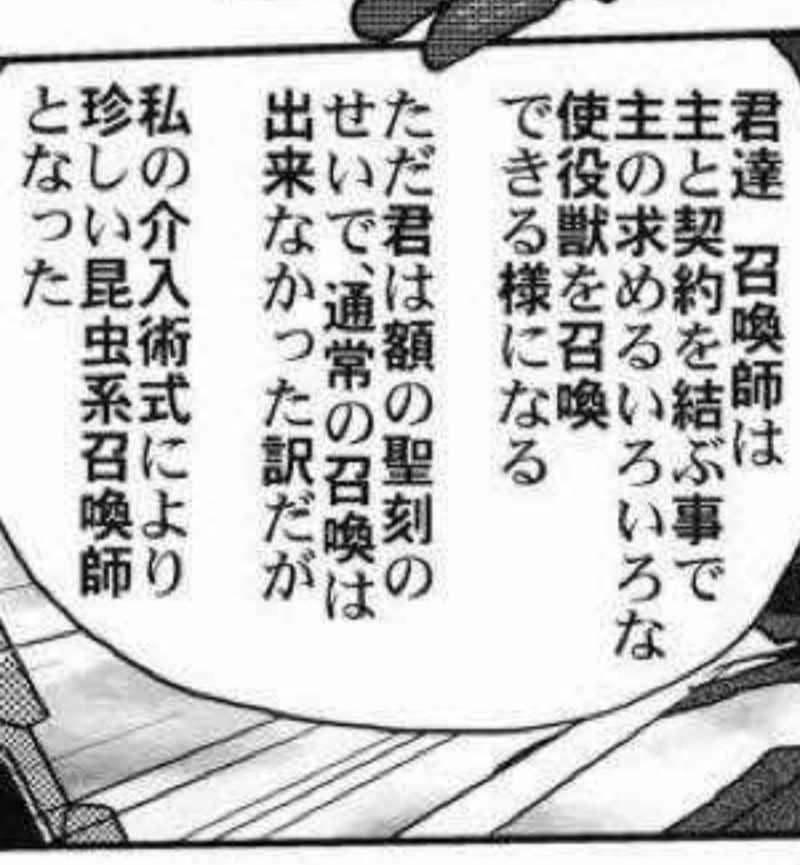
ママ、私にもようやく王子様が現れました

きやあああ

大丈夫？ 立てる？



それに伴い、聖刻の構成が解明され、封印を解く足がかりとなつたのだ!!



君達、召喚師は主と契約を結ぶ事で主の求めるいろいろな使役獣を召喚できる様になる

ただ君は額の聖刻のせいで、通常の召喚は出来なかつた訳だが、私の介入術式により珍しい昆虫系召喚師となつた



腐敗した魔導師主導の管理システムを崩壊させ、全ての民に平等な運営システムを構築させる!!

まっとうな手続きを踏まない力は暴力に過ぎない!!

管理世界の汚職を暴く為には彼女の証言が必要だ

そう、君が騎士と契約を結ぶ事で額の聖刻が解ける

博士、私が契約を結べば本心にママが目を覚ますの？

このような難しい技を成し遂げてしまう私の頭脳が憎い!!! ああなんと恨めしい!!!



新たな未来の為に!!!

外敵からの脅威に全世界の民全てで立ち向かつてこそ全ての統一が生まれるのだ

その時こそ、新しい世界が始まるのだ!!!



聖刻の封印さえ解ければ彼女の娘である君の脳からアクセスして彼女を目覚めさせる事が可能なのだ

管理と言う名目で付けられた聖刻が



もう傷のほうはいいのか？

ああ、ありがとうもう大丈夫

それだったら自分の妹に感謝しなくちゃな

こんなにくれん尽くして妹と妹でも妹と嫌なのかな？



お前が居るからここに転校して来たんだろ？

妹と言っても血は繋がってないけど…

でも、僕は、妹は…キヤロは、戦いの世界じゃなく平和な世界で穏やかに暮らして欲しいと思うんだ

妹だからって契約できない訳じゃない

だから名前前で呼び合ってたのか!!



エリオ君

ヒヤッ

キヤロ

噂をすればか

じゃあ俺は退散しよう…



ごめんね、アミちゃんによろしく

ところで、キヤロどうしたの？

えと、あのねエリオ君にお願いがあつて

ルー…ルーテシアさん

キヤロさん！ 抜け駆けはダメよ



じゃあな、エリオ

ああ、ありがとうごめん、また…







いくら妹だからって  
契約が有利とは  
限らないのよ!!

そそんな  
ルーテシアさん  
私はただ...

ねえ、エリオ君  
この前のお礼が  
したいの...

放課後少しで  
いいから私に  
付き合っ



待ってるね

わっ!  
ルーテシアさん

ふふふ  
キスね

ちよつと  
エリオ君あの子と  
何を約束したの

いや、キヤロ

そんな大した事じゃ

なんか食べて  
行こうか?

ごめん、  
バイトなんだ

部活サボるなよ

明日の  
レンジャー訓練  
準備よろしく

じゃあ  
また明日



ありがとう エリオ君  
私のお願い聞いてくれて

あいや... 僕は  
ただ、無下にしてしまうのは  
騎士としていけないことだから

この前助けてくれて  
とっても嬉しかった

エリオ君といろいろ  
お話したいなと思って

それでもいいの...  
お待ちしておりました  
さあ、中に入って...  
今、先生居ないから

ルーテシアさん  
見えてるよ...!!

いいよ エリオ君  
もつと見ても  
お礼なんだから





ほらエリオ君  
こつちも見て  
いいよ

ルーテシアさん  
しまつて...  
僕そんなつもりは

こつち来てエリオ君  
これはお礼なんだから

エリオ君は  
何も心配しなくて  
いいんだから

あんまり大きく  
無いけど気持ちよく  
してあげるから



ルーテシアさん  
こういうことは  
契約を結んだ  
者同士がやること

だったら、私は  
契約してもいいよ  
エリオ君になら  
ないから

ま、待って  
ルーテシアさん  
そんないきなり



もう、  
エリオ君  
煮え切ら  
ないなら

エリオ君は  
何もなくて  
いいよ

ルーテシアさん  
これは...これじゃあ

私がエリオ君のを  
気持ちよくさせてあげる

出したかっ  
も  
全部飲んで  
あげから

びちゃびちゃ  
びちゃびちゃ

ズズズズ

ガサガサ





エリオ君 こんなにしているのにどうして全然立たないの？

立ってくれなくちゃ入れられないじゃない

興奮してくれなきや



エリオ君の顔私のだれでべとべと

よだれの匂いで興奮してきた？

あんまり汚れちゃうのも可愛そうだから私のパンツでふき取ってあげるね

はっ はっ はっ

全然立たせないエリオ君がいけないんだからね

エリオ君がちゃんと興奮してくれればよかったですよ



ルーテシアさんもう止めて...

君はこんな酷い事をする人じゃないよ

なんとんでもエリオ君を興奮させて

私の中に入って貰うんだから

ぢよわわ

これはエリオ君のためのお礼なんだからお礼するにはエリオ君が興奮して私を求めてくれなくちゃいけないんだから

だから私のおしっこ飲んで早く興奮して...

早くエリオ君のおめめ起つきくして





エリオ君

エリオ???

エリオ君 どこ  
行っちゃったの?

エリオ君なら  
授業が終わると  
すぐに出ていったわ

どこ行ったかは  
知らないな  
契約外どこかで  
してたりして



ああ、エリオ?

エリオならさつき  
召喚クラスの  
女の子と一緒に  
居たよ

騎士と召喚師  
との契約って  
日すること  
だったんだ...

正確には違うけど  
契約を結ぶんわ  
だから同じなの  
かもしれないわ

召喚クラスの  
女の子...  
ルーテシアさんに  
間違いないわ...

エリオ君

その子と  
契約しちゃ  
嫌だ...!!!



はあ

そういえば...  
ルーテシアさんは  
保険委員だったと

まさかとは思うけど

エリオ君!!!

ルーテシアさん!!  
エリオ君に何  
してるの?!

キャロ...

はあ

はあ

はあ





もぎゅー!

キヤロ

ルーテシアさん  
キヤロは関係ない

キヤロには  
酷い事をしないで

いま、私がエリオ君と  
お話しているの  
邪魔しないで!!!

ルーテシアさん



私にはエリオ君が  
必要なの...

契約の事だけじゃなく  
ママを助けるためにも  
エリオ君の力が必要なの

妹だからって  
この泥棒ねこめ!!



エリオ君  
どうして?そんなに  
その子がいいの?

その子は妹なのよ

そんな事は関係ない  
誰かが傷つきそうなら  
助ける...それが  
騎士の努め

じゃあ、私を  
助けてくれたのも  
全然気にもして  
いなかったの

私には気にして  
貰えるだけの魅力も  
無かったの...?

そんなの...嫌あ...!!!

あああ



エリオ君のことにこんなに好きなのに

いつも一緒に居るからって...

たかが兄妹なのに私が負けるなんて

落ちていてルーテシアさん

貴女に魅力が無いなんてこと無いわ...

でも、私もエリオ君の事が好き...

血は繋がってはいないからじゃない本当の妹だったとしてもエリオ君の事が好き



まずい！武装現象だ

無許可の武装化は懲罰されちゃう!!

キヤロ、危ない...

それにルーテシアさんも大切なお友達...だからそんなに自分を責めないで...

ルーちゃん

キヤロさん...義理だったんだ

酷い事を私を許してくれるのキヤロ

うんだって私達クラスメイトじゃないお友達になれるわ!

それに誰と契約するかはエリオ君が決める事

だから、義兄ちゃんだけで私の...好きな人だけどルーちゃんが望むなら

あ、エリオ君おべが...こんなに硬く

もじもじ

義兄ちゃん貸してあげる

うん、無理やりじゃないからルーテシアさんとっても可愛い人だから...







ほら、ルーちゃんも一緒にやろ

中もしつかり濡らしてあげるね

エリオ君は先っぽ弄るの好きだよ



ルーテシアさん髪が巻きついて凄く気持ちいい

じゃあ私も髪の毛とおっぱいでエリオ君の弄ってあげる

ルーテシアさんのおっぱい凄く硬くなってるまるで僕のおメメが犯されているみたい

みたいじゃなくエリオ君の犯して



エリオ君いいよ私達の顔にかけて

もうすぐいきそう

ルーちゃんもすぐ大きくなるわ

キヤロの胸大きくていいな

ルーちゃん一緒にエリオ君のおメメ胸で挟もう

おん

おん





ほら、綺麗に舐めとって

エリオ君、この太い  
エリオ君のおペ  
私の中に入れてほしい

こんな硬く  
なるなんて  
もう、私  
我慢できない

ほあ  
ほあ



キヤロいいの？



だって誰と  
契約するかは  
エリオ君が  
決める事だから



ああ、エリオ君のが  
エリオ君の太いのが  
私の中に



じゃあ、ルーテシアさん  
入れるよ、もつと足を上げて

まだちょっと狭そうだから  
一気に奥まで入れるよ  
ちよつと我慢してね

二人のHは  
私たちが  
見ても  
私たちが  
見ても  
なつかしく  
なつかしく  
た……



エリオ君 私の  
あそこも  
気持ちよく  
してください

あああああ

ハカッ



エリオ君  
そ、そんなに  
激しく突かないで

さあ、エリオ君  
お願いします

私もエリオ君と  
ルーちゃんの  
舐めてあげる  
から...

はあ

はあ

あ

は

はあ

ふん

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

びび...

は

あ

もっと気持ち  
よくなって  
ルーちゃん

キヤロ 止めて  
中に入っているのに  
舐められたら...私

ビクビク

や、お豆が擦れて  
気持ちいい

僕もキヤロの  
おしつこの穴  
綺麗にして  
あげる

あああ

ああ

わん

じゅん

ん







エリオ君待って  
おしっこ出そう  
それ以上刺激したら  
おしっこ出ちゃう

エリオ君の顔に  
おしっこかかっちゃうよ

いいよ キヤロ

止めて、止めて  
エリオ君：  
汚いよ

キヤロのおしっこは  
汚くないよ...

義妹だからじゃない  
キヤロは僕の  
大好きな人だから  
キヤロのおしっこ  
飲んであげる

あ...あ...  
あ...あ...

ぽた  
ぽた



私エリオ君のこと  
諦めます



エリオ君が  
私のおしっこ  
飲んでる...

エリオ君に  
私のおしっこ  
飲ませてる

ブルブル  
ビクビク



あ...

どうか僕の僕だけの  
キヤロになってください

キヤロ 僕と契約して下さい  
兄妹だけども...僕達  
義理だから、血は繋がって  
ないから、僕はキヤロと  
1つになりたいです

私では二人の間に  
入れないわ

エリオ君とキヤロは  
兄妹以上に  
お互いを愛し合って  
いるんだね

エリオ君 キヤロの  
おしっこ飲んで  
私のは飲んで  
くれなかったのに

はい  
エリオ君

そして...  
義兄ちゃん





キヤロいくよ  
今日は最後まで…  
中で一番奥で  
出すから

はい、エリオ君

エリオ君  
私の騎士様

嬉しい…

エリオ君のが  
私の中に





エリオ君 私の中  
気持ちよかった？

うん、キャロの中  
暖かくてとても  
気持ちよかったよ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

嬉しい  
エリオ君

あ

あ

ありがとう  
ルーちゃん

おめでとう  
キャロ エリオ君  
よかったね キャロ

はあ

はあ

キャロ

それにしても、よく  
ルーテシアさんを  
正気に戻す事が  
出来たよね

キャロも  
戦ったよと  
思ったよ...

んーとね  
エリオ君  
それはね

これが魔法の力だよ

それに、人間だって動物なのよ  
機械じゃないんだから  
叩いたり、言う事を聞かせようとしても  
絶対思い通りにならないわ

奥付け  
題名 お話し聞かせて  
発行日 2008年11月9日  
発行 MajesticRune くろがね  
印刷 ねこのしゅぼ様  
URL <http://majesticrune.blog88.fc2.com/>



